



EDI® のリワークサービス

対象製品 - 押出および共押出ダイ

Nordsonの強み

Nordsonは既存のどのダイメーカーよりも長く、1971年からダイシステムの改修を行っており、年間数百のダイを改修しています。また、あらゆる旧モデルやNordson製品の交換部品も豊富に取り揃えています。豊富な経験とお客様のプロセス最適化を支援するという当社のこだわりを融合させ、当社はお客様のダイシステムのパフォーマンスを向上させながら、装置の耐用年数を延ばすご支援が可能です。日本では、埼玉工場が一括してリワークサービスを提供します。

改修専門のライン

Nordsonでは、改修とアフターマーケットサービス専門のラインを設けています。日本では、埼玉工場が新ダイとアフターマーケットを並行して手掛けています。

- 日々改修案件に注力する、リワークのエキスパートがいます。

アフターマーケット専任スタッフ

Nordsonには、アフターマーケットサービスのエンジニアリング、製造および販売サポートに精通する、アフターマーケットスペシャリストがいます。

- お客様のニーズに合わせてカスタマイズされたソリューションを提供する、知識豊富なチームです。
- アフターマーケットのリワークサービスは、金型の更新が必要な場合のシミュレーションソフトウェアなど、新製品担当チームと同じ技術サービスを利用しています。

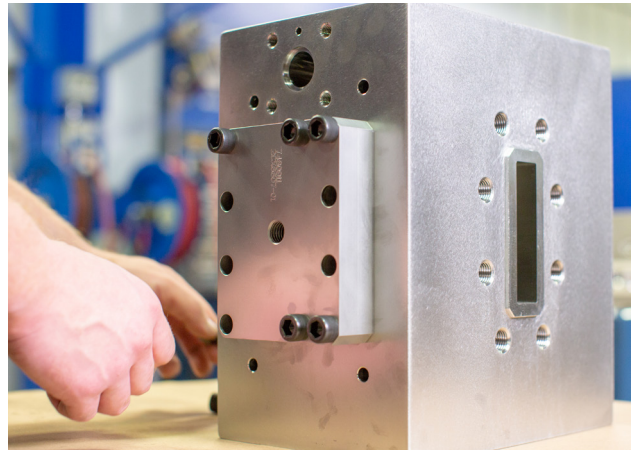
Nordson EDIのリワークサービスでは、フローパスの再設計、コンポーネントの改善、工程能力の増強により、古い金型をほぼ新品同様あるいはそれ以上の状態にすることができます。これはお客様にとっての、生産性の向上、コストの削減、製品品質の向上を意味します。



EDI® におけるリワークサービスの内容

当社のリワークサービスでは以下の項目を実施します:

- 検査
- 基本洗浄 (分解および洗浄)
- 全体の磨き直し
- 改良
- 機能追加等の改造



包括的なリワーク手法

Nordsonのリワークプロセスは、少なくとも21段階で構成されます

再めっき前:

- ねじ穴の全数検査、再タップ、修繕
- 入庫検査
- ビーズブラスト
- メッキ剥がし
- 精密研磨による流路ギャップ仕様の復元
- エントランスの復元
- 流路の研磨
- 端部の表面処理
- パイロット寸法の復元
- ランドおよびリップフェイスのスーパーフィニッシュ
- リップエッジ径の復元
- 再めっき

再めっき後:

- 流面の研磨とバフ研磨
- リップフェイスと本体シール面の研削
- ランドのスーパーフィニッシュと仕様に応じたリップエッジ径の構築
- ブルーテストによる、シールの接触面および流路外周が一致していることの確認
- ざぐり面のラップ仕上げ
- 最終寸法測定及び記録
- ダイの再組付け
- 電気部品およびダイ全体の組立後検査
- プロジェクト責任者であるアフターマーケットエンジニアによる目視検査

Nordson による全面改修の効果

Nordsonは、次のような要望にお応えします:

- 高精度な流面仕上げにより、構造的な搬送の不具合が減少し、剥離性が向上し、ポリマー劣化の懸念が低減します。
- ダイ本体のシール部を補修することで、流路の一貫性と一致性が保持されることで、マニホールド背面に沿って生じる漏れを防ぎます。
- 流路、及びランドの平坦度が修復されることで、ダイの寸法と吐出量が当初の条件に戻ります。
- ダイリップのシャープエッジ加工によりダイラインを解消または防止し、製品の表面品質を向上させます。

Nordsonによるダイリワークは、分解と洗浄に要する時間を低減するとともに、最終製品の品質を向上させます。